

# IR制度

担当者 谷岡 一郎

開講時期 後期

単 位 2

## ●講義の概要

日本のIRカジノに関する法律とその意味を考えるにあたり、背景や懸念事項、そしてそれらに対する実務の問題点を取り上げる。双方向のやりとりを多くするため、各自がアサインメントを読み、まとめる必要がある。

## ●講義の到達目標

日本のIR制度を理解し、加えて海外との比較ができる知識の修得をめざす。各自がIR制度の中からひとつのトピックを選び、ペーパーにまとめ、発表できるようになる。

## ●講義計画

第1回：ガイダンス、IR推進法案

第2回：新産業としてのIR

第3回：IRにおける国、地方、民間オペレーターの役割

第4回：ギャンブルと法

第5回：カジノと税率

第6回：VIP与信に関する制度・実務的問題

第7回：顧客インセンティブと広報戦略

第8回：マネーロンダリング対策

第9回：リバーポート・カジノとインディアン・ゲーミング

第10回：免許と適格性

第11回：入場制限とブラック・リスト

第12回：社会的コストの問題を考える

第13回：IRと地域社会／市民との共生

第14回：コンプとジャンケット

第15回：仕上げの討論（発表）

## ●成績評価基準と方法

講義への参加・理解度33%、質疑応答のレベルと内容33%、ペーパーと発表のレベル34%と設定し、総合的に評価する。

ペーパーと発表は、それまでに配布した資料を理解し、自分なりに発展させているか、もしくは発展しようとしているかが、重要な評価ポイントとなる。

## ●テキスト又は参考文献

その都度開示する。

## ●受講上の留意点

この分野で実際にリーダーになるのだという意欲を持ち続けてほしい。